

子どもへの性暴力について考える

～包括的性教育の実践に向けて～

CAPNA
市民講座

昨今社会問題となっている子どもへの性暴力について、親や監護者からの性的虐待のみならず、教職員等子どもの身近にいる大人からの性暴力が後を絶たない現状があります。そして、これらはすべて、子どもの尊厳を傷つける重大な権利侵害であり、深刻な問題です。児童相談所の性的虐待の対応件数は氷山の一角であり、性暴力被害を受けた子どもが大人になって相当な生きづらさや傷を抱える実態も多くあります。



今回 CAPNAでは、子どもの近くにいるすべての大人にとって、子どもの成長期における「包括的性教育」の重要性について学ぶ場が必要であると考え、市民講座を企画しました。愛知県および名古屋市の学校関係者・児童福祉関係者、保健医療関係者、NPO団体等、子どもにかかわる仕事や活動をするすべての人に積極的に呼びかけをしています。子どもの身近にいる大人が、子どもへの性暴力防止について学び考えることで、子どもの笑顔や安心・安全を守ることに繋がっていきたく考えています。ぜひたくさんの方々の参加をお待ちしています。



第1部 基調講演

「子どもへの性暴力」 講師：大久保真紀氏
(朝日新聞編集委員)

第2部 実践発表

①就学前の子どもへの包括的性教育実践
森 重智 (三河病院児童精神科 / 小児科医)

②小学校における包括的性教育の取り組み
笠木智子 (前愛西市立市江小学校長)

③障がいをもつ子どもへの包括的性教育とその実践
鉄井史人 (名古屋市立西特別支援学校主幹教諭)



2026年
8月5日(水)
中区役所ホール

開演 13:00 ~ 17:00
(開場 12:30)

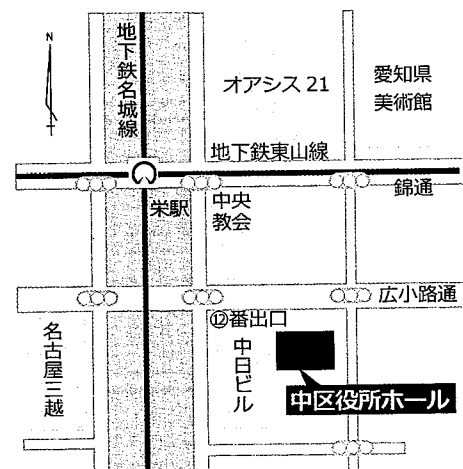
定員 450名
(事前申込・予約制)

参加費
無料



講師 大久保真紀氏

朝日新聞編集委員。記者として、中国残留邦人や虐待を受けた子ども、性暴力被害者など、「声なき声」に耳を傾ける取材を重ねている。2021年度日本記者クラブ賞受賞。著書に、「ルポ 子どもへの性暴力」「ルポ 児童相談所」(朝日新聞出版)、「児童養護施設の子どもたち」(高文研)、「『生きる』教育で変わる未来」(日本標準)など多数。



申込方法 下記QRコードもしくはCAPNAのHPよりお申し込みください

受付期間 2026年7月1日(水)10時~8月3日(月)16時

※定員になり次第締め切らせていただきます。

※1つのIDからのお申し込みは1名でお願いいたします。

(受付URL: <https://capna.doorkeeper.jp/events>)

終了後アンケートにご協力ください (WEB形式)

お問い合わせはCAPNA事務局まで

★手話・要約筆記あり



お問い合わせ先
CAPNA事務局
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内1-4-4-404
TEL: 052-232-2880 FAX: 052-232-2882
E-mail: approach@capna.jp <https://capna.jp>



認定NPO法人
CAPNA
子どもの虐待防止ネットワーク・あいち
Child Abuse Prevention Network Aichi

認定NPO法人CAPNA事務局
〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内1-4-4-404
TEL: 052-232-2880 FAX: 052-232-2882
E-mail: approach@capna.jp <https://capna.jp>

